

## 第9 監査委員の意見

以上が、2年度西宮市一般会計・特別会計決算審査を行った結果の概要である。

一般・特別会計を合わせた決算額は、歳入3,287億4,831万円、歳出3,221億6,869万円で、前年度に比べ歳入で638億5,289万円(24.1%)、歳出で599億2,955万円(22.9%)、それぞれ増加している。歳入歳出差引額は65億7,961万円で、翌年度に繰越すべき財源3億292万円を控除した実質収支額は62億7,668万円の剰余(黒字)となっている。

一般会計の歳入においては、前年度に比べ、収支の改善により財政基金の取崩しを行わなかったことなどにより繰入金で51億1,571万円減少したが、特別定額給付金事業費の皆増などにより国庫支出金で569億7,509万円増加している。

一般会計の歳出では、前年度に比べ、特別定額給付金事業経費の皆増などにより総務費で527億823万円、施設数の増による認定こども園給付等事業経費の増などにより民生費で42億5,559万円、それぞれ増加している。

特別会計では、前年度に比べ、被保険者数の減や新型コロナウイルス感染症の影響による受診者数の減などにより国民健康保険特別会計の歳入で7億37万円、歳出で9億1,723万円、それぞれ減少している。

経常収支比率は、前年度に比べ2.3ポイント改善し97.3%となっている。依然として高い水準で推移しており、弾力性に欠ける財政構造が続いている。

**収入未済額**については、一般会計31億5,657万円、特別会計17億7,329万円、合計49億2,987万円(収入率98.3%)で、現年度分14億7,792万円、過年度分34億5,194万円となっている。収入未済額は西宮市収納対策本部が設置された平成19年度以降、減少を続けており、平成19年度の173億4,081万円に比べ124億1,093万円(71.6%)減少している。

今後とも各所管部局においては、引き続き各種債権の適時・適切な管理と迅速かつ効果的な滞納整理を行うとともに、高額滞納者や長期滞納者については法的措置を含め、より厳正な対応策をとるなど、収入未済額の減少に努められたい。

西宮市収納対策本部においては、平成31年1月から市税と国民健康保険料の滞納管理システムを統合し、元年度から共通コールセンターを導入するなど、市税と税外債権の情報共有や調査事務の効率化を図っている。今後とも各種情報の共有化を図り全庁的な徴収業務の強化を推進するとともに、徴収方法の拡大やより効果的で実効性のある滞納整理の方法について研究に努められたい。

また、各種債権について安易な不納欠損処理をすることのないように留意するとともに、不納欠損額を減ずるためにも、その前段階となる収入未済の減少、中でも現年度分の減少に努められたい。さらに高額滞納者や長期滞納者に対する組織的な対応についても検討を進める必要がある。

**不用額**については、一般会計117億2,657万円、特別会計39億3,505万円、合計156億6,162万円(不用率4.6%)で、前年度に比べ50億4,775万円(47.6%)増加している。不用額には、予算の経済的、効率

的な執行や経費節減によるもの、予算作成後の予見しがたい事情の変更等によるもの、予算上の見積りや想定が実情と合っていなかったものなど多様な理由があるが、的確な決算見込額の把握に努め、不用額が明らかになった場合は減額補正を行うなど財源の有効活用に努められたい。

**市債残高**は、2年度末1,390億7,593万円で、前年度末残高に比べ8億9,870万円(0.7%)増加している。市債発行額は、新発債で50億5,440万円、借換債で2億2,000万円、それぞれ増加したことにより、前年度に比べ52億7,440万円増加している。市債残高はこれまで減少傾向で推移してきたが、2年度は市債発行額が償還額を上回り、増加に転じた。今後、公共施設の耐震化や老朽化対策などの投資的経費の増大による多額の市債発行も想定されることから、今後も投資的事業の年度間調整による平準化を図るなど、市債残高の減少に努められたい。

今後の収支見込みについて、当局は、歳入については、市税収入の大幅な増収が見込めず、それに地方交付税が連動する形で推移し、一般財源総額としては大幅な増加は期待できないとしている。一方、歳出については、公債費は今後大きな減少は見込めず、扶助費などの社会保障関係経費が大きく伸びていくとともに、投資的経費についても公共施設の老朽化対策などにより増大すると見込んでいる。

今後の財政運営については、公共施設保全積立基金など、一定額の基金残高を確保しつつ、社会情勢の変化に的確に対応し、将来にわたって安定的な財政運営を行えるよう、施策・事業の一層の見直しを図るとともに必要な財源の確保に努められたい。